



第33回日本認知症学会学術集会 ランチオンセミナー5

高齢者の認知症と てんかんの鑑別重要性

座長

松田 博史 先生

国立精神・神経医療研究センター 脳病態統合イメージングセンター

演題・演者

高齢者てんかんの特徴と、
診断・治療に関する最新の知見
— 認知症との鑑別 —

渡辺 雅子 先生

大宮西口メンタルクリニック、国立精神・神経医療研究センター病院 精神科

演題・演者

高齢者における認知症の画像診断

伊藤 公輝 先生

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター 放射線診断科

日時・会場

2014年 11月 29日(土) 12:00~12:50

第5会場 (パシフィコ横浜 会議センター 3階「303+304」)

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

今回のセミナーは整理券方式となります。
各日の朝に、その日に開催されるランチオンセミナーの整理券を配布いたします。
配布時間につきましては、抄録集に掲載されます「参加者へのご案内」ご確認ください。
整理券の有効時間はセミナー開始時間5分後をもって無効となりますのでご注意ください。

共催

第33回日本認知症学会学術集会
富士フィルム RIファーマ株式会社
日本脳神経核医学研究会／日本核医学会



JCNN

FUJIFILM

富士フィルム RIファーマ株式会社



日本脳神経核医学研究会及び日本核医学会入会のすすめ

日本脳神経核医学研究会は、日本核医学会の分科会として、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的として平成12年11月3日に発足しました。脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科など臨床診療に携わる医師、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、さまざまな課題に対応するために、ワーキンググループを設置して議論を深めていく予定です。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。

この趣旨にご賛同いただき、核医学の発展のために、是非本研究会、学会にご入会いただきますようお願い申し上げます。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F 日本コンベンションサービス株式会社内
Tel:03-3508-1278 Fax:03-3508-1302 E-mail:infojcnn@convention.co.jp

